

# The 2 Chome Times 2022年7月号

NO1のプレミアムストリートをめざして

NO290号.

2022年・7月・25日



発行 神戸三宮センター街2丁目商店街振興組合 (tel331-3091) (fax333-8591)

2丁目タイムス7月号

編集：企画・商業振興部、編集長：井上晶雄 <http://www.centergai2.com> E-mail:centergai2@nifty.com



フェイスブックでも発信しています <https://www.facebook.com/centergai2/>



2丁目目でKOBE Free Wi-Fi ご利用いただけます

## ★「第10回神戸マラソン」が今年は開催！

2年連続で延期となった第10回神戸マラソンが今年は11月20日（日）にやっと開催されることとなりました。大会テーマは「感謝と友情」～Thanks & Friendship～で、キャッチフレーズは「ありがとう」を、未来へつなごう。"です。2011年に始まったこの大会は阪神淡路大震災・東日本大震災で沈みがちだった人々に活力を与えた大会でもあると思っています。コロナウイルスの感染状況はもちろん落ち着いていることが前提ですが、その判断は6月上旬のエントリー開始時と8月上旬の参加料入金前、そして参加料入金後は状況に応じてその都度判断が行われます。コロナで元気を少し失った感がある世の中ですが、こういった大げさに言えば人生に積極的な大会が再開されるのは本当に嬉しい限りです。健脚に自信のある方には朗報ですし、参加予定の方々はその情報にアンテナを立てておいてください。



## ★観てきました 兵庫県立美術館

現在兵庫県立美術館では1980年代を振り返り、当時の関西で活躍した若手芸術家の作品を展示しています。1980年代と言えば所謂バブル経済真っただ中で、株価が過去最高の時期だったと記憶しています。大阪芸術大学や京都市立芸術大学などの関西で勉強していた若手芸術家の作品がバブル経済の中、その才能を一気の開花し、そのエネルギーの凄さを感じさせる作品が多く観られます。今の閉塞感のある日本では思いつかないような大胆かつ繊細な作品が多くみられ、大いに興味深く拝見させて頂きました。特に私達の街のストリートミュージアムに再来年作品を収蔵する田嶋悦子大阪芸術大学大学院教授の作品は、その作品の大きさ・大胆な発想など、ほとぼしる若さ勢いをひしひしと感じさせてくれます。酷暑の中、涼しく快適な兵庫県立美術館でほとぼしるエネルギーを感じてみてはいかがでしょうか。

場所：兵庫県立美術館 日時：6月18日（土）～8月21日（日）休館日は月曜日  
詳細はホームページ <https://www.artm.pref.hyogo.jp/>でご確認ください。



## ★第4・5回募金活動で集めた浄財をお渡ししました

7月5日（火）、センタープラザの6階で定例の街の勉強会が開かれました。その冒頭で5月、6月に街衆が行ったウクライナへの募金活動とそれ以外の一般の方々や企業、神戸市児童養護施設連盟からの浄財、100万円が神戸に避難されているウクライナのオデーサバレエ団の方々に寄付されました。今回の寄付金は日常の生活への援助というよりは、ウクライナの方々がいづか母国に帰られる際の渡航費用への一部に充てられます。神戸市議の守屋隆司氏からもご説明がありましたが、「日本までの渡航費用は国が負担しているが、成田空港からの移動や、帰国費用は自助努力によるものになりそうだ」という事が理由です。タイムズ先月号の編集後記でも触れましたが、避難民の方々にはほぼ着の身着のままで日本に来られていますし、言葉の苦労も想像以上でしょう。自分が逆の立場だとしたら途方に暮れてしまうでしょう。

こうした状況下でもあり、皆様の中で使っていない、出来れば新品の食器や、買ったけれども一度も着ていない洋服、あるいは使用していない電化製品があれば是非、2丁目の事務局までご連絡下さい。ウクライナの皆様に使って頂くためです。まだまだこれからも戦況次第では避難民の方の人数が増えていくことも十分に予想されます。遠い異国で起こっている紛争では決してありません。これからも皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

2丁目事務局 Tel. 078-331-3091



### ★KDDI 大規模通信障害がありました…2丁目には KOBE Free Wi-Fi があります！

7月2日から3日間以上にわたり、KDDIの通信障害が起きました。電話連絡だけでなく、メールや決済サービスなど、多くの生活インフラがスマートフォンと関連付けられており、不便な思いをされた方もいらっしゃると思います。携帯電話の通信の代替手段として、固定のインターネットおよび無線LANの使用でしのいでいた方もおられたのではないのでしょうか。2丁目でも、店舗でインターネットや無線LANを設置されていないところは、店舗運営やお客様への対応で苦勞されたかもしれません。そんな時に便利な KOBE Free Wi-Fi をご存知ですか？神戸市が市内の観光施設等に設置し、主に市外・県外からのお客様向けに利用されているサービスです。三宮センター街2丁目でも2016年から運用を開始し、全域で利用可能で、観光客の方々のみならず店舗スタッフの皆さん、近隣のお客様も利用できる光回線を接続しているのので、安定した高速通信を無料で利用できます。この機会に利用方法を見直し、もしものときには、スタッフの皆さんやお客様にスムーズに利用していただけるようにしておきましょう。



KOBE Free Wi-Fi について (神戸市ホームページ)

<https://www.city.kobe.lg.jp/a64051/kanko/leisure/kobefreewifi.html>

### ★編集後記

先日、宮崎カーフェリーの方と時間を共にする機会があり、大変興味深いお話を伺いました。造船業界の方々や大型船と関わりのあるフェリー会社・海運会社の方々には常識中の常識であり、ある意味こちらの知識の無さをさらけ出す様な内容でしたが、その内容で大いに盛り上がりましたので皆様にも楽しんで頂ければと思いご紹介致します。

この10月に就航する宮崎カーフェリーの新船「ろっこう」の先日行われた進水式の話になり、進水式の時はその傾斜のある台の上を船が滑って行く様子で進水していきますが、実は造船中もずっとこの傾斜のある台上で船が造られているのだそうです。まずこれに私は驚きました。造船中は地面と平行な場所で作業が行われ、完成後に傾斜をつけるか、少し移動して進水式に臨むものだと思います。しかも進水式が行われるのは、完全に船が出来上がった状態ではなく、外装が出来上がり、水に浮かぶ状態になった時点で行うのだとか。つまり進水式を行った上で今度は内装工事に取り掛かるそうです。その理由の一つに造船会社がある場所で次の造船に早く取り掛かる必要があるのだそうです。もちろん話の内容は納得出来るものでしたが、こちらの勝手な思い込みとは全く違う内容でしたので、大変面白いものでした。さらにさらにもう一つ付け加えると進水式の際はオーダーした側も製作した側も水の上に新船がバランスを失うことなく見事に浮かぶまで「心臓がドキドキ」なのだそうです。理由はもちろん船が傾き、そのまま元通りにはならず最悪のケースも起こりうるからです。実際に某国の進水式で起きた悲惨な動画を見せて頂きました。幸いにして日本では起こった事はないらしいです。改めて自分の知らない事柄ばかりで、これからは勉強が必要だと思った次第でした。

美しい街 共に歩む ビルメンテナンス

つるかめ管財株式会社 078-371-3589

